



# えんだより

令和6年11月  
旗川幼稚園

立冬も過ぎ、季節は秋から冬へと変わりつつあります。朝のマラソンも始まり、子どもたちは寒い冬を健康的に過ごすために毎日体力作りに励んでいます。

**りすぐみ** 毎日広い園庭でのびのびと遊んでいます。最近はお兄さんお姉さんの真似をして、ぐるぐる滑り台を楽しんでいます。滑り台の良さは自然と体力がつくことです。「楽しいから何度もやりたい」その一心で繰り返し階段を登るうちに腕や足の力がついてきます。とても高い所から、遠くにいる担任以外の先生にも大きな声で「せんせい」と声を掛けて手を振るなど、様々な人とのかかわりも見られるようになってきました。



**うさぎぐみ** 外遊びが大好きなうさぎぐみさんも、できるようになってきました。チェーンジムに挑戦したり、階段を使わず、梯子を上ってぐるぐる滑り台を楽しんだりと行動範囲も広がってきました。ブランコを漕ぐことは難しいようですが、大きく揺れることを楽しんでいます。初めてのマラソンも誰一人泣くことなく頑張っています。



**はとぐみ** 園庭を三輪車で移動することがお気に入り、とても速く漕げるようになってきました。三輪車は簡単に見えますが、足のどこに力を入れるかを理解していないとなかなか漕げるようにはなりません。また、行きたい方向に目を向けたり、危険を回避するために注意を

払ったり、乗るだけではなく様々な要素が含まれています。3輪のスクーターも人気です。「自分でできる」が楽しい時期ですね。

**ももぐみ** 鉄棒に挑戦する子が増えてきました。逆上がりはまだ難しいようですが、前回りや手を離して両足でぶら下がるこうもりを何度も練習しています。できることが増える喜びを感じながら次の目標を目指す姿に成長を感じています。マラソンでは走るスピードが速くなり、途中で止まることもなくなってきました。

**つきぐみ** うんていや鉄棒、登り棒やブランコなど、園にある遊具が一通りできるようになるために頑張っています。腕の力や握る力が必要な鉄棒やうんてい、さらに足で支える力も必要な登り棒、一定のリズムで動かすことが必要なブランコなど、練習なしでは上達しないものが多く大変ですが、少しずつできていく過程を楽しみながら挑戦しています。

私たちは子どもたちの「やりたい」を叶えるために安全には十分配慮し、細心の注意を払っています。特に初めて挑戦するものや高さのある遊具では、必ず目と手と声が届くところにいるようにしています。お休み中に行かれる公園などで挑戦することもあると思いますが、頑張っているお子さんに目を向けてできることを増やしてあげてほしいと思います。

12月ごろからは縄跳びも始まります。お父さんお母さんのカッコいい姿を見せておくのもいいと思いますよ。

体力をつけて、感染症等が流行るこれからの季節を乗り越えましょう。



## ハロウィン

ホームページはご覧になりましたか？今年も仮装した子どもたちと一緒に楽しみました。

つきぐみの個性豊かな衣装では、3年間の園生活での製作遊びが形になっていましたね。デザイン画から始め、素材を選び、イメージに近づけるために考えて作ることができていました。誰一人として同じものはなく、そのアイデアに驚かされることもありました。また、クラスのみんなで協力して作ったお化け屋敷では、話し合いで作り上げる面白さや難しさを味わうことができました。この活動を通して協同性や創造性、発想力やことばでの伝え合い、表現力や思考力などの育ちが見られました。この経験は必ず小学校で発揮されるはずです。

また、ももぐみが作ったボーリングやお菓子釣り。こちらもクラスで話し合いをしました。お菓子に自分たちが描いた絵を貼りつけたり、係を決めたりしながら当日を楽しみにしていたようです。自分のためではなく人を楽しませることや、どうしたら喜んでもらえるかを考える時間になりました。

はとぐみやうさぎぐみ、りすぐみはお兄さんお姉さんの存在を意識する時間になりました。特にはとぐみの子供たちにとっては優しく手をつないだり、話しかけられたりしながら連れて行ってもらった経験が次の年に発揮されます。みんな意外と覚えているものですよ。

人は、やってもらった経験があるからこそ、それを誰かにやってあげたいと思うものです。子どもは真似をしながら大きくなります。私たち大人の行動が子どもたちに真似されるよう、良い手本であり続けたいですね。



## お遊戯会 11月29日(金)

大勢の人の前で歌ったり踊ったりすることを苦手と感じている子どもも少なくありません。しかし、歌うことが好き、曲に合わせて踊ることが好き、皆と一つの物を完成させる面白さが好き、誰かに頑張った自分を褒めてもらうことが好きなど、これらを楽しいと感ずることで自己表現が自然とできるようになってきます。各年齢に合った内容になっていますので、当日は子どもたち一人一人の表情や表現方法にも注目しながらご覧ください。

## ほけんだより

インフルエンザや手足口病、マイコプラズマ感染症、水ぼうそう、コロナ、おたふく、溶連菌。11月18日現在、佐野市内の教育・保育施設で見られる感染症です。空気が乾燥するこれからの季節は要注意です。水分をたくさん摂ることや、喉を乾燥させないこと、免疫力を高めるように十分な睡眠や栄養を摂ることなど、注意すべきことはたくさんありますが、まずは基本的な手洗いうがいから始めましょう。手指消毒も有効です。スーパーの入り口等に設置してあるところもまだまだありますので、積極的に活用して感染しないようにしましょう。

感染症は出席停止の病気もあります。手足口病は出席停止ではありませんが、口内炎がひどく食事が摂れない、手や足にたくさんできていて痛がっているなどの症状が見られるときは、熱がなくても普段の生活ができるまではお休みをしていただけますようお願いいたします。